



# 触るグリフ 利用方法

サワルグリフ代表

言語聴覚士 宮崎 圭佑



# 読みに特化した触独版シートです



触るグリフの効果として「**読みの自動化**」と「**字形イメージの形成**」がありますが、この触独版シートは読みの自動化と流暢性の促進に特化した製品になります。

使い方は、シンプルで負担の無いペースで「**見ながら触れて音読**」してください。1日5枚～6枚ペースで進めて、繰り返して実施してください。



# 「仮名短文」も「漢字を含む短文」も両方読んでください

ピアノにあわせて きょうじゃくをつけて う  
たう (ピアノに合わせて 強弱をつけて 歌う)

しょうがつあけに ななくさ がゆを たべる。  
(正月明けに 七草 がゆを 食べる)

仮名短文と漢字を含む短文の両方が併記されていますが、どちらも読んでください。つまり同じ短文を2回読むことになります



# 必ず「実施前」と「実施後」に読み書きの評価を行う



44歳 Dyslexia 男性音読 本人承諾済み撮影使用)

触るグリフ「実施前」と「実施後」(2週間毎)に、  
評価シートの文章音読や読み上げ書字を比較する。

- 音読の様子はスマホで「動画撮影」し、読み上げ書字の様子は「カメラ撮影」保存しておく。
- スムーズに読めるようになったか？  
書けなかった文字が書けるようになったか？  
…などを比較する。



# 定期評価（読み）

## ■ 平仮名・カタカナ・漢字の短文音読評価

音読時間の短縮、読み間違いの減少、逐次読み、などの変化を測る。

✓ **客観的評価**

逐次読み改善、読み間違い減少、文章を読む時間の変化

✓ **主観的評価**

易疲労性の改善、読みにくさの改善、文章への苦手意識の軽減

### 評価方法

訓練開始前(初回)から2週間ごとにビデオ撮影し、評価シート(読み)の音読の様子を記録する。  
2週間毎に音読状況を見比べ、客観的・主観的に変化を観察する。



## ① 評価用短文（横書き）

アメリカ人のジョニーは、山のおこうにあるジャングルジムであそぼうと、走って外に出かけた。（アメリカじんのジョニーは、やまのおこうにあるジャングルジムであそぼうと、はしってそとにでかけた）

ジュラきのきょうりゅうの中で、ティラノサウルスと、トリケラトプスと、モササウルスの、どれがすきですか。（ジュラきのきょうりゅうのなかで、ティラノサウルスと、トリケラトプスと、モササウルスの、どれがすきですか）

ジャージをきた山田くんは、大きなパイナップルをいっぱい食べたいなと思って、フルーツのお店に入った。（ジャージをきたやまだくんは、おおきなパイナップルをいっぱいいたべたいなとおもって、フルーツのおみせにはいった）

評価シートは参考程度にご利用ください。他の本などの文章も読んで比較してみてください。



## ② 評価用短文（縦書き）

ほっかいどうのりよかんで、りよ  
うりにんが、海の魚をつかって、  
おいしいごはんを作る。

大きなガスのボンベが、ばくはつ  
して、学校が、ばく風で、こなご  
なになる。

山田くんは、じゃんけんで、パー、  
チョキ、グーのじゅんばんで、右  
の手を出した。

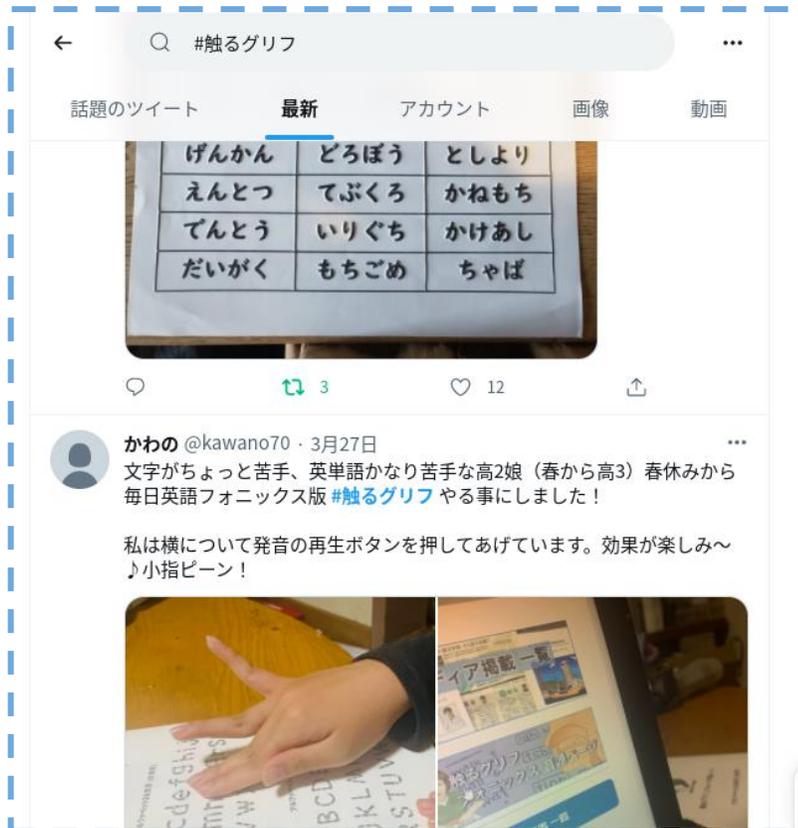
お母さんに言われて、サワルグ  
リフを、まいにちくりかえして  
文字のべんきょうをする。

ぼくの学校の、こうちよう先生  
は、むかしは、じゆくの先生をし  
ていました。

ユーチューブをずっとみている  
と、おかあさんとおとうさん  
におこられた。



# 効果が見られた場合



## <サウルグリフ代表 宮崎からのお願い>

触るグリフは、広告宣伝費を全く使用しておりません。

実際に使ってみて、効果があったり、取り組む様子など、SNSを介して口コミで広がっています。

もし、よろしければ「**#触るグリフ**」で使用状況や効果の報告をツイッター、インスタで上げてくれたら嬉しいです。